

特別支援学校中学部 英語

解答についての注意点

- 1 問題は、特別支援教育に関する大問 **1**、教科等に関する大問 **2** ～大問 **4** の各問題から構成されています。
筆答試験後にリスニングテストを行います。リスニングテストの問題用紙および解答用紙は筆答試験後に配付します。
- 2 解答用紙は、マーク式解答用紙と記述式解答用紙の2種類があります。
- 3 大問 **1** と大問 **2** については、マーク式解答用紙に、大問 **3** と大問 **4** については、記述式解答用紙に記入してください。
- 4 解答用紙が配付されたら、まずマーク式解答用紙に受験番号等を記入し、受験番号に対応する数字を、鉛筆で黒くぬりつぶしてください。
記述式解答用紙は、全ての用紙の上部に受験番号のみを記入してください。
- 5 大問 **1** と大問 **2** の解答は、選択肢のうちから、問題で指示された解答番号の欄にある数字のうち一つを黒くぬりつぶしてください。
例えば、「解答番号は 」と表示のある問題に対して、「**3**」と解答する場合は、解答番号 の欄に並んでいる ① ② ③ ④ ⑤ の中の ③ を黒くぬりつぶしてください。
- 6 間違っただけでぬりつぶしたときは、消しゴムできれいに消してください。二つ以上ぬりつぶされている場合は、その解答は無効となります。
- 7 その他、係員が注意したことをよく守ってください。

指示があるまで中をあけてはいけません。

大阪府では、「障害」という言葉が、前後の文脈から人や人の状態を表す場合は、「害」の漢字をひらがな表記とし、「障がい」としています。問題中では、機関・団体の名称等の固有名詞や、法令や文献等からの引用部分については、もとの「障害」の表記にしています。

1 特別支援教育に関連する法令や近年の動向について、次の(1)～(5)の問いに答えよ。

(1) 次の文は、障害者基本法(平成25年6月26日改正)の第三条の条文である。空欄A～Cに当てはまる語句として正しい組合せはどれか。1～5から一つ選べ。解答番号は

第三条 第一条に規定する社会の実現は、全ての障害者が、障害者でない者と等しく、基本的人権を享有する個人としてその尊厳が重んぜられ、その尊厳にふさわしい生活を保障される権利を有することを前提としつつ、次に掲げる事項を旨として図られなければならない。

- 一 全て障害者は、として社会、経済、文化その他あらゆる分野の活動に参加する機会が確保されること。
- 二 全て障害者は、可能な限り、どこで誰と生活するかについての選択の機会が確保され、地域社会においてすることを妨げられないこと。
- 三 全て障害者は、可能な限り、言語(手話を含む。)その他の意思疎通のための手段についての選択の機会が確保されるとともに、のための手段についての選択の機会の拡大が図られること。

	A	B	C
1	社会を構成する一員	他の人々と共生	情報の収集又は整理
2	地域を構成する一員	自立して生活	情報の収集又は整理
3	社会を構成する一員	他の人々と共生	情報の取得又は利用
4	社会を構成する一員	自立して生活	情報の取得又は利用
5	地域を構成する一員	自立して生活	情報の取得又は利用

(2) 「障害を理由とする差別の解消の推進に関する基本方針」(平成27年2月24日閣議決定)に関する記述のうち、正しいものの組合せはどれか。1～5から一つ選べ。解答番号は

ア 行政機関等においては、その事務・事業の公共性に鑑み、障がい者差別の解消に率先して取り組む主体として、不当な差別的取扱いの禁止が法的義務とされているが、事業者については努力義務である。

イ 障がい者の事実上の平等を促進し、又は達成するために必要な特別の措置、例えば、障がい者を障がい者でない者と比べて優遇する取扱い(いわゆる積極的改善措置)については、不当な差別的取扱いには当たらない。

ウ 対象となる障がい者は、いわゆる障害者手帳を所持した、身体障がい、知的障がい、精神障がい(発達障がいを含む。)、その他の心身の機能の障がいがある者であって、障がい及び社会的障壁により継続的に日常生活又は社会生活に相当な制限を受ける状態にあるものである。

エ 障がい者差別の解消を効果的に推進するには、障がい者及びその家族その他の関係者からの相談等に的確に応じることが必要であり、国及び地方公共団体においては、相談窓口を明確にするとともに、相談や紛争解決などに対応する職員の業務の明確化・専門性の向上などを図ることにより、体制を整備するものとする。

- 1 アーウ
- 2 アーイ
- 3 アーエ
- 4 イーウ
- 5 イーエ

(3) 「共生社会の形成に向けたインクルーシブ教育システム構築のための特別支援教育の推進(報告)」(平成24年7月23日 中央教育審議会初等中等教育分科会)について、次の①、②の問いに答えよ。

① 下の文は、「合理的配慮」の決定に当たっての基本的考え方について述べたものである。空欄A～Dに当てはまる語句として正しい組合せはどれか。1～5から一つ選べ。

解答番号は

「合理的配慮」を行う前提として、学校教育に求めるものを以下のとおり整理した。

- (ア) 障害のある子どもと障害のない子どもが共に学び共に育つ理念を共有する教育
- (イ) 一人一人の状態を把握し、の最大限の伸長を図る教育(確かな学力の育成を含む)
- (ウ) 健康状態の維持・改善を図り、をつくる教育
- (エ) コミュニケーション及び人との関わりを広げる教育
- (オ) を深め自立し社会参加することを目指した教育
- (カ) を高めていく教育

	A	B	C	D
1	子どもの個性	生涯にわたる健康の基盤	他者理解	自己肯定感
2	一人一人の能力	生涯にわたる健康の基盤	他者理解	自己肯定感
3	子どもの個性	学齢期における健やかな体	自己理解	自己有用感
4	一人一人の能力	学齢期における健やかな体	他者理解	自己有用感
5	一人一人の能力	生涯にわたる健康の基盤	自己理解	自己肯定感

- ② 下の文は、「多様な学びの場の整備と学校間連携等の推進」について述べたものの一部である。下線部ア～オの語句について正しいものを○、誤っているものを×とした場合、正しい組合せはどれか。1～5から一つ選べ。解答番号は

特別支援学校は、小・中学校等の教員への支援機能、特別支援教育に関する_ア教材・教具提供機能、障害のある児童生徒等への指導・支援機能、関係機関等との_イ連絡・調整機能、小・中学校等の教員に対する研修協力機能、障害のある児童生徒等への施設設備等の提供機能といった_ウセンター的機能を有している。今後、域内の教育資源の組合せ（スクールクラスター）の中で_エネットワーク機能を発揮し、_オ通級による指導など発達障害をはじめとする障害のある児童生徒等への指導・支援機能を拡充するなど、インクルーシブ教育システムの中で重要な役割を果たすことが求められる。

	ア	イ	ウ	エ	オ
1	×	○	○	×	○
2	○	○	×	×	×
3	○	×	○	○	○
4	×	○	×	○	×
5	○	×	○	×	○

(4) 学校教育法（平成29年5月改正）又は学校教育法施行規則（平成30年3月改正）における特別支援学校に関する記述のうち、正しいものはどれか。1～5から一つ選べ。解答番号は

- 1 特別支援学校では、特別の事情のあるときを除いて、スクールバスを運行しなければならない。
- 2 特別支援学校には、高等部を置かなければならない。
- 3 特別支援学校の高等部の同時に授業を受ける一学級の生徒数は、三十人以下を標準とする。
- 4 特別支援学校の小学部、中学部又は高等部の学級は、特別の事情のある場合を除いては、視覚障害者、聴覚障害者、知的障害者、肢体不自由者又は病弱者の別ごとに編制するものとする。
- 5 特別支援学校の小学部、中学部又は高等部においては、知的障害者である児童若しくは生徒又は複数の種類の障害を併せ有する児童若しくは生徒を教育する場合において特に必要があるときは、国語と算数（数学）のみ、合わせて授業を行うことができる。

(5) 学校教育法施行令（平成29年9月改正）第二十二條の三で定める視覚障害者等の障害の程度について、空欄A～Eに当てはまる語句として正しい組合せはどれか。

1～5から一つ選べ。解答番号は

区分	障害の程度
視覚障害者	両眼の視力がおおむね <input type="text" value="A"/> 未満のもの又は視力以外の視機能障害が高度のものうち、拡大鏡等の使用によつても通常の文字、図形等の視覚による認識が不可能又は著しく困難な程度のもの
聴覚障害者	両耳の聴力レベルがおおむね <input type="text" value="B"/> デシベル以上のものうち、補聴器等の使用によつても通常の話声を解することが不可能又は著しく困難な程度のもの
知的障害者	一 知的発達の遅滞があり、他人との意思疎通が困難で日常生活を営むのに頻繁に援助を必要とする程度のもの 二 知的発達の遅滞の程度が前号に掲げる程度に達しないものうち、 <input type="text" value="C"/> が著しく困難なもの
肢体不自由者	一 肢体不自由の状態が <input type="text" value="D"/> によつても歩行、筆記等日常生活における基本的な動作が不可能又は困難な程度のもの 二 肢体不自由の状態が前号に掲げる程度に達しないものうち、常時の医学的観察指導を必要とする程度のもの
病弱者	一 慢性の呼吸器疾患、腎臓疾患及び神経疾患、悪性新生物その他の疾患の状態が <input type="text" value="E"/> 医療又は生活規制を必要とする程度のもの 二 身体虚弱の状態が <input type="text" value="E"/> 生活規制を必要とする程度のもの

	A	B	C	D	E
1	○・三	六〇	社会生活への適応	補装具の使用	継続して
2	○・一	六〇	環境の把握	補装具の使用	おおむね六ヶ月以上の
3	○・三	八〇	社会生活への適応	適切な介助	おおむね六ヶ月以上の
4	○・三	六〇	環境の把握	補装具の使用	おおむね六ヶ月以上の
5	○・一	八〇	社会生活への適応	適切な介助	継続して

2 次の(1)～(25)の各英文の()内に入る最も適切な語(句)はどれか。

①～④から一つ選べ。

(1) Since its establishment, the cosmetic company has had a policy not to use () in any of its products.

- ① ingredients ② preservatives ③ shortcomings ④ symptoms

解答番号は

(2) The stadium is expected to () up to 30,000 people after the renovation.

- ① accommodate ② endure ③ populate ④ underestimate

解答番号は

(3) When the festival is held, goats are allowed to () freely in this area.

- ① excel ② insist ③ roam ④ sweep

解答番号は

(4) He is () out when I go to see him.

- ① impartially ② invariably ③ mutually ④ profoundly

解答番号は

(5) As the number of sales increases, the future of the company becomes more ().

- ① costly ② equivalent ③ numerous ④ promising

解答番号は

(6) Smartphones will play a more () role in healthcare in the future.

- ① current ② genetic ③ lunar ④ significant

解答番号は

(7) It is said that the ginkgo is the () tree of Osaka.

- ① ceaseless ② representative ③ spontaneous ④ stable

解答番号は

(8) How did it () that you were absent from school?

- ① come about ② come away ③ come through ④ come to

解答番号は

(9) Employees of the company have set daily () to reach.

- ① architect ② interference ③ poll ④ quotas

解答番号は

(10) When I got a certificate of qualification, I felt a sense of ().

- ① achievement ② assembly ③ examination ④ intuition

解答番号は

(11) I can't do the crawl, backstroke or breaststroke, () the butterfly.

- ① let alone ② let by ③ let down ④ let out

解答番号は

(12) It will take a long time to () what the professor said.

- ① accompany ② assimilate ③ fabricate ④ transplant

解答番号は

(13) If you purchase the goods at that shop, it accepts returns ().

- ① approximately ② previously ③ sparsely ④ unconditionally

解答番号は

(14) You should not eat very much () your condition.

- ① considering ② identifying ③ obtaining ④ resisting

解答番号は

(15) A good player does not () make a good coach.

- ① fluently ② namely ③ necessarily ④ roughly

解答番号は

(16) We're worried about () home alone.

- ① our son stay ② our son staying ③ our son to stay ④ staying our son

解答番号は

(17) When you open a bank account, there are some cases () you will need to fill in your cell phone number.

- ① how ② what ③ where ④ which

解答番号は

(18) I () my house key on the table yesterday when I came home.

- ① laid ② lay ③ lie ④ lied

解答番号は

(19) () hard the work is, I have decided to finish it.

- ① However ② Whatever ③ Whenever ④ Wherever

解答番号は

(20) The famous singer has 4 pets. One is a rabbit, and () are parrots.

- ① another ② other ③ the other ④ the others

解答番号は

(21) A person next to me was sitting on the bench with ().

- ① close his eyes ② closing his eyes ③ his eyes closed ④ his eyes to close

解答番号は

(22) You can't enter the school () your identification card has been presented.

- ① despite ② unless ③ whether ④ why

解答番号は

(23) I want to be able to play Mozart on the piano by the time I () from high school.

- ① am graduating ② graduate ③ graduated ④ had graduated

解答番号は

(24) () your address, I could have delivered the umbrella you forgot to your house.

- ① Had I known ② Have I known ③ Were I known ④ Would I have known

解答番号は

(25) () all the cakes made by a famous pastry chef had been sold when I reached the shop.

- ① Almost ② Every ③ Many ④ Much

解答番号は

3 次の英文を読み、あとの(1)～(7)の問いに答えよ。

著作権保護の観点により、本文を掲載いたしません。

出典：Susan Greenfield, “MIND CHANGE”
(Rider Books)
134ページから137ページ15行目まで

Susan Greenfield, “MIND CHANGE”

(1) 下線部①の意味を日本語で書け。

(2) 空所②に語句を入れ、前後で意味がつながるようにしたい。最も適切なものを次から一つ選び、その語句を書け。

bringing about / setting out / shifting about / working out

(3) 本文中の空所 内に入る最も適切な文を一つ選び、その記号を書け。

- ア Digital Natives are finding new ways to connect with each other across technological barriers.
- イ Instead of a small circle of friends, young people tend to have relationships with others through social media.
- ウ Many young people, brought up with the safer option of communicating offline, prefer to have face-to-face interactions.
- エ Talking face-to-face or on the phone are no longer the most common ways for us to interact with each other.

(4) 下線部④について、本文中の意味と最も近いものを次から一つ選び、その語句を書け。

even though it is / in which it is / whether it is / while it is

(5) 下線部⑤の意味を日本語で書け。

(6) 下線部⑥の語（句）を、文全体の意味が通るように並べ替えよ。

(7) 空所⑦に入るのに適している文を一つ選び、その記号を書け。

- ア Children today have to learn how to show their emotions with words because they cannot learn it at school.
- イ However much you may discuss your emotions, the statements just cannot live up to true facial expressions.
- ウ In fact, people who used to be reluctant to socialise with other people when young tend to be better at conveying their emotions online.
- エ In turn, this might mean that cyber relationships are indeed very different from real ones and it is impossible to learn how to do it.

4 次の(1)、(2)の問いに答えよ。

(1) 下線部の内容を表す英語を書け。

外国語教育の目標が外国語によるコミュニケーション能力の素地や基礎を育成することであることを考えると、他者と対話を図ることやその大切さを指導することは外国語教育にとって核となるものである。外国語教育における対話的な学びとは、表面的なやり取りのことではなく、他者を尊重して情報や考えなどを伝え合い、自らの考えを広げたり深めたりすることである。

(「小学校外国語活動・外国語 研修ガイドブック」(平成29年6月30日 文部科学省)より)

(2) 中央教育審議会「幼稚園、小学校、中学校、高等学校及び特別支援学校の学習指導要領等の改善及び必要な方策等について(答申)」(平成28年12月21日)において、指導する語彙数は実際のコミュニケーションにおいて必要な語彙を中心に充実していくと述べられている。中学校学習指導要領(平成20年3月告示)において1,200語程度とされていたものが、1,600語～1,800語程度に整理された。

これらを踏まえ、特別支援学校中学部英語教員としてどのようなことに留意して語彙指導を行うか。100語以上の英語で書け。

解答の際は、次の記入例にならって書き、コンマやピリオドなどの記号は語数に含めないこと。

記入例					
Do	you	know	what	date	it
is	today?	Well,	it's	August	18.

